

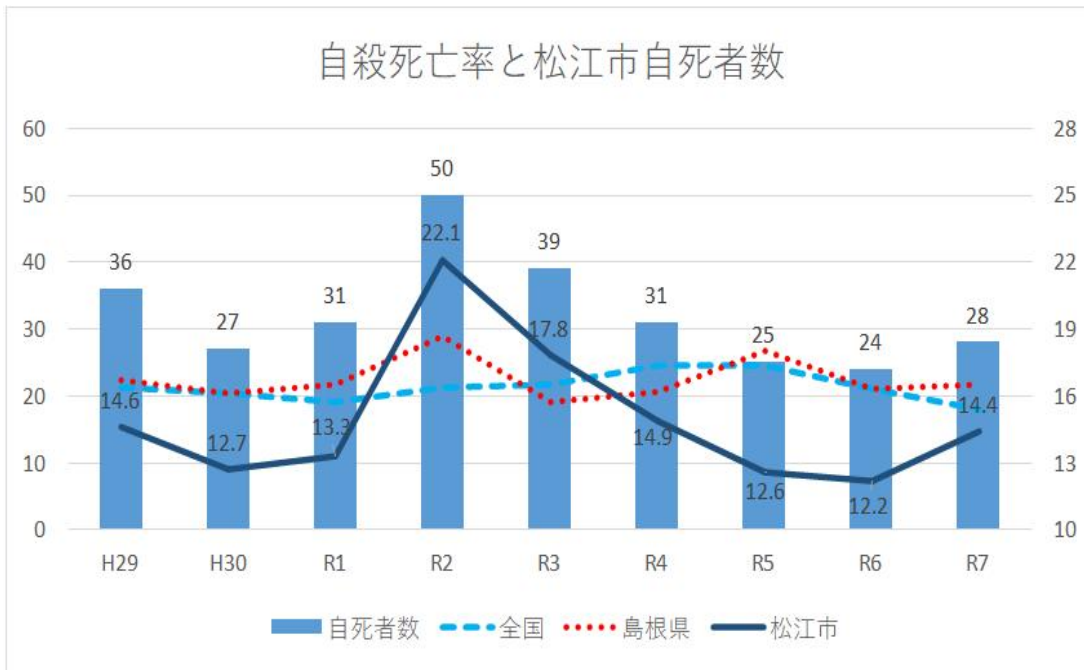
自死の状況について

資料1

1.松江市の自死者数（「地域における自殺の基礎資料」による）

1）自殺死亡率（国・島根県・松江市）と自死者数（松江市）の推移

※R7年自死者数については、暫定値



※自殺死亡率:10万人当たりの自殺者数

※「地域における自殺の基礎資料」と「人口動態統計」について

「地域における自殺の基礎資料」は、警察庁の「自殺統計」を基に日本人及び日本における外国人の自殺者としているのに対し、「人口動態統計」は日本人のみの自殺者数としているため、自殺者数が異なる

2）令和3年～令和7年 松江市の月別自死者数（自死日・居住地）

(人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R3自死者数	5	1	5	8	1	1	1	6	2	3	3	3	39
R4自死者数	3	2	3	3	1	4	2	2	3	4	4	0	31
R5自死者数	6	2	1	1	1	2	2	4	3	1	1	1	25
R6自死者数	1	1	2	3	2	0	2	1	4	3	4	1	24
R7自死者数	1	3	1	3	5	2	5	1	2	2	2	1	28
月別小計	16	9	12	18	10	9	12	14	14	13	14	6	147

注意：令和3年～6年については確定値ですが、令和7年については月々の暫定値およびその合計です。

※新型コロナウイルスの影響があったと考えられる令和2年の50人（男性39人 女性11人）をピークに自死者数は減少していたが、令和7年は微増した。

3) 男女・年代別の自死者数

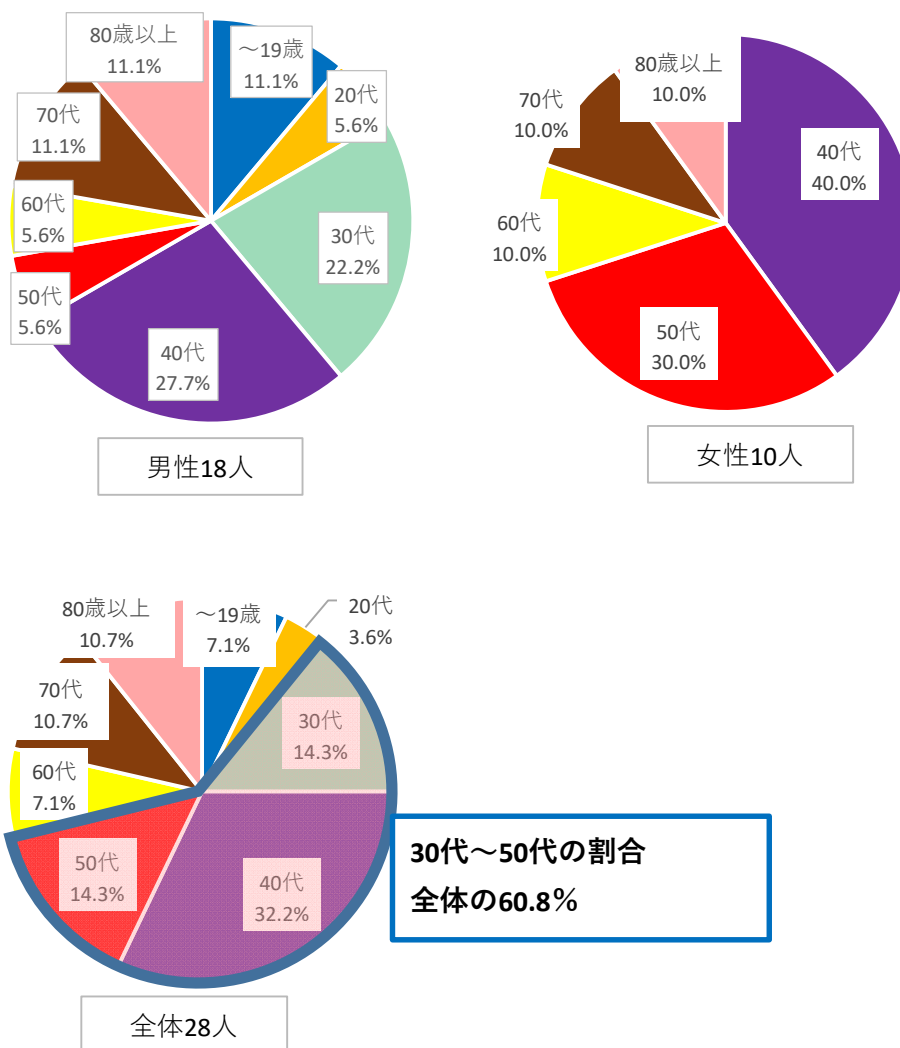
(人)

性別	R3			R4			R5			R6			R7			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	合計	男	女	計
～19歳	0	1	1	0	1	1	0	2	2	3	1	4	2	0	2	5	5	10
20～29	4	1	5	4	0	4	1	0	1	1	0	1	1	0	1	11	1	12
30～39	5	1	6	3	0	3	1	2	3	2	1	3	4	0	4	15	4	19
40～49	4	2	6	3	2	5	3	2	5	2	0	2	5	4	9	17	10	27
50～59	6	2	8	8	1	9	5	3	8	7	0	7	1	3	4	27	9	36
60～69	4	1	5	1	2	3	1	0	1	2	1	3	1	1	2	9	5	14
70～79	4	3	7	4	1	5	4	0	4	0	2	2	2	1	3	14	7	21
80以上	0	1	1	1	0	1	1	0	1	2	0	2	2	1	3	6	2	8
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	27	12	39	24	7	31	16	9	25	19	5	24	18	10	28	104	43	147

※令和7年は女性の自死が10人に増加。女性の自死者数は令和3年(12人)に迫る人数である。

男女ともに、40～49歳の自死が多い。

4) 令和7年の年代別自死者数



※男性は30～40代、女性は40～50代の働き盛り世代の自死者数が多かった。

5) ~19歳以下の自死者数 (人)

	松江市	出雲市	島根県	全国
R2自死者数	1	1	3	990
R3自死者数	1	0	4	965
R4自死者数	1	2	5	1064
R5自死者数	2	1	4	1060
R6自死者数	4	0	6	1048
R7自死者数	2	2	6	1097

※出雲市と比較すると、~19歳の自死者数が多い。

【参考】

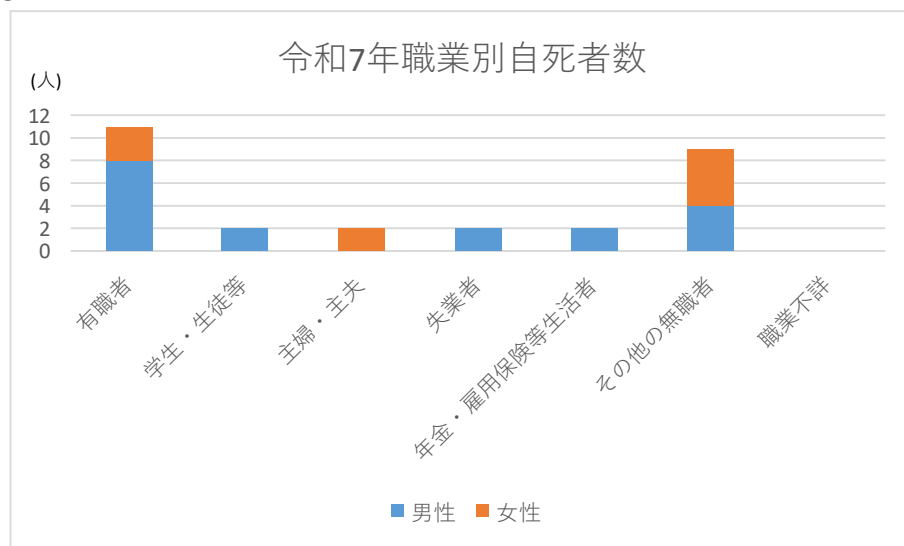
各年の自死者数 松江市と出雲市の比較

	松江市	出雲市	(人)
R2自死者数	50	18	
R3自死者数	39	20	
R4自死者数	31	26	
R5自死者数	25	29	
R6自死者数	24	29	
R7自死者数	28	26	

6) 令和7年詳細

「地域における自殺の基礎資料」による

①職業別



(人)

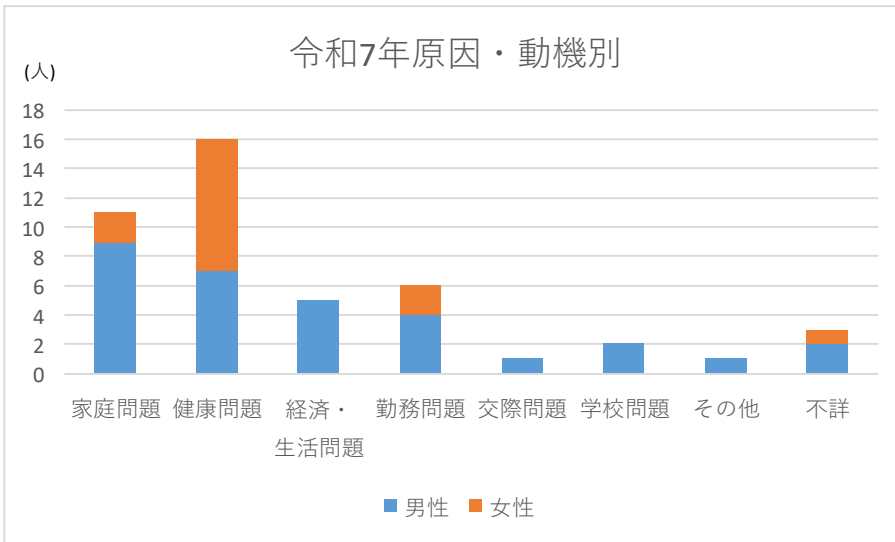
松江市	職業別								
	有職者	無職	学生・生徒	無職者	主婦・主夫	失業者	年金・雇用保険等生活者	その他の無職者	職業不詳
男性	8	10	2	8	0	2	2	4	0
女性	3	7	0	7	2	0	0	5	0
全体	11	17	2	15	2	2	2	9	0

※R7は有職者の男性が多い。無職者のうち男女ともに【その他無職者】が多かった。

その他無職者には主婦、失業者、年金・雇用保険等生活者以外のすべての無職者（利子・配当・家賃等生活者、ホームレス、その他の無職者）が含まれる。

R6は年金・雇用保険等生活者が多かった（6人）

②原因・動機別（複数の原因がある場合は重複してカウントしています）



(人)

	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他	不詳
男性	9	7	5	4	1	2	1	2
女性	2	9	0	2	0	0	0	1
全体	11	16	5	6	1	2	1	3

※R7は健康問題、家庭問題、勤務問題、経済・生活問題を要因とする場合が多かった。

R6は経済・生活問題を主因とする場合が多かった。